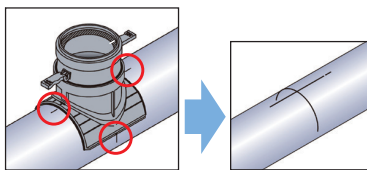


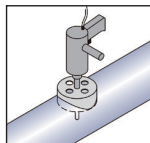
ワンタッチ取付け支管 (QE支管)

● QE 支管の施工手順 ●

せん孔



1 仮置きして、スカートのアイマーク位置部 (4箇所) にマジックで印を入れ、上図のように管軸方向と周方向に結びます。

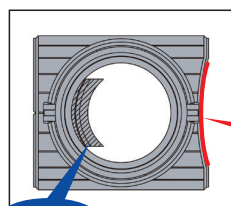


単位:mm

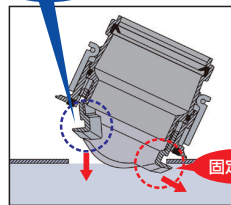
取付管径	運用ホールソー
φ100	φ120 (φ117~φ122)
φ150	φ170 (φ168~φ172)

2 取付管径に合ったホールソーを用いて①の交点をセンターとしてせん孔します。せん孔後、ヤスリなどを用いてバリや切削くずをきれいに取り除いてください。

支管の取付け



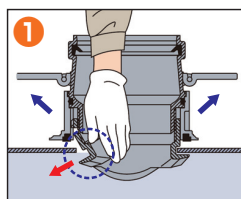
スカートの凹み (= 固定ツメ側)



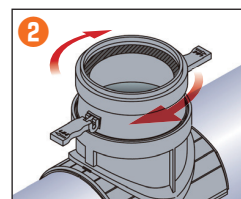
固定ツメ側からセットする。

3 接合部をウエスできれいに拭いた後、固定ツメ側から斜めに傾けて、せん孔にセットします。このとき、可動ツメが内側に倒れている事を確認してください。

4



① 可動ツメを掛け、ハンドルを起こします。



② 矢印方向 (時計まわり) に1回転させ、ハンドルが管軸と平行になるまで締め込んでください。

ポイント



可動ツメが掛かります。
※掛け忘れを防止します。



軽く揺すって、かたよりが無くセットされていることを確認してください。



注意シールのついたハンドルが、スカートの凹んだ側に戻り完了です。

取付管の接合



QE-F (自在受口タイプ)
QE-R (ゴム輪受口タイプ)

取付管を面取り・滑剤を塗布し、取付管を挿入します。

5 受口タイプ別の手順に従って、取付管を接合してください。

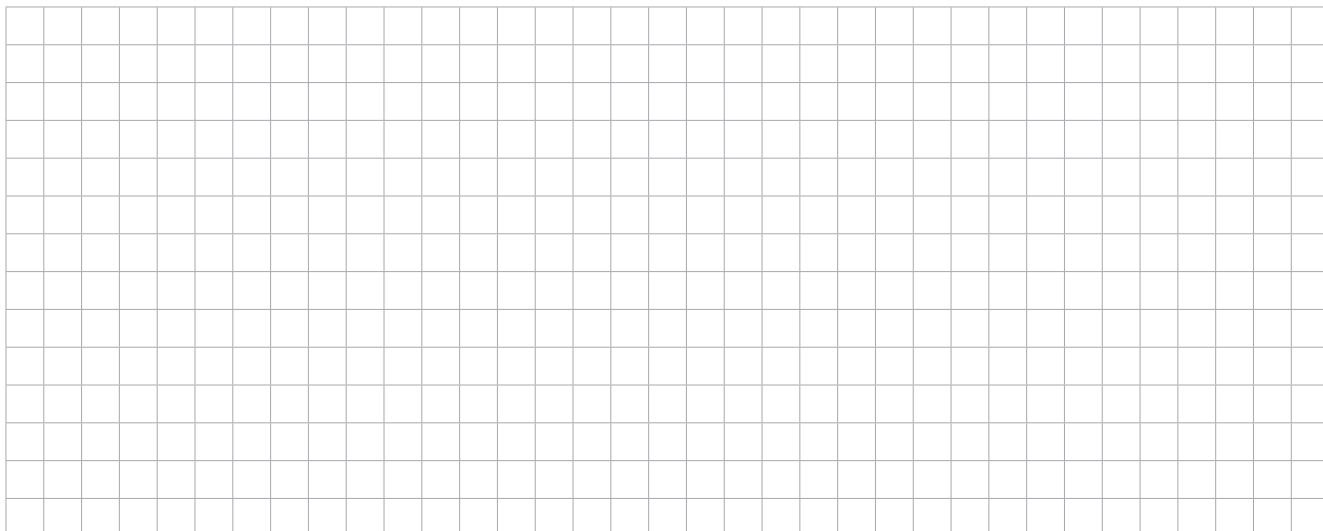


バンドを締め付ける

QE-K (可とう受口タイプ)

① 取付管をセットしてください。
② ステンレスバンドを十分に締め付けてください。

取付管の面取り、滑剤は不要です。



マンホール継手
本管用曲管
副管用継手
枝付本管
塩化ビニル管用支管
強化プラスチック管
継合管用支管
ヒューム管・陶管
支管
ポリスカルパー用支管
曲管
本管・取付管用継手・キャップ
下管用継手・キャップ
リフ付管用継手
リフ付管用支管